

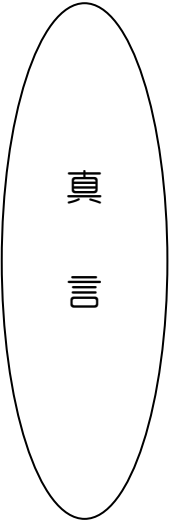
# 福王寺だより

今年のオホーツクは、吹雪という吹雪が少なく、穏やかな冬となりましたが、やはり冬は冬、春を迎えるこの季節は、大変嬉しく感じます。

お寺でも雪で閉ざされていたお山も花をつける季節となりました、春の行事下座行、山開き、毘沙門天さんのお参りがございます。

春に先立ち境内の八十八ヶ所を巡礼し心を清め、毘沙門天様に福德を願い加護を頂きますよ。

「開運餅まき」も執行しますので、是非ご来寺頂き、祈りましょう。



先日映画「空海」が上映されておりました。原作を書かれた夢枕獏さんは、お大師様のファンであり、小説はフィクションでありながら、大変面白かったので、早速見に行きました。しかし、内容の良し悪しはともかく、主人公はお大師様でなくても良かったのではないかと

いう仕上がりとなつて残念でしたが、唐においてどんな暮らしをされていたのか、どんな思いで暮らされていたのか、映像をみると当時の世界の大都会で活躍するお大師様を想像すると楽しくなります。

原作の方は、問答等があり、お大師の教えも含まれ面白かったので、皆様もご一読下さい。印象に残っているフレーズが、「この世で一番小さいものはなんですか？」との間に、「それは言葉です」とお説きになられ、何故ですか？」の間に「言葉に表せないものがあつたとして、それをあなたは表現できますか？」とお答えになった。言葉によつてはじめて、この世に表現できる、なるほどと思いました。

仏様の世界も表現したいものであるといえます。言葉にしたら、大切な人に対してたくさん思いがあるのに、「愛している」の一言でいとなにかちっぽけに感じてしまうのと似ているかもしれません。

そんな中でも真言は目に見えない仏様の功德を表したものであると思います。

「真言は不思議なり、観誦すれば無明を除く」般若心経秘鍵。真言は不思議



議なものである、仏様を観じてお唱えしたならば、苦しみや迷いが除かれる。「ありがとう」という響きが、人を快くするよう、目に見えない仏様の功德が詰まった真言は、私達を導いて下さいます。

## 行事のご案内

### 春下座行

四月二十九日

午前八時三十分

於 津別町福王寺



※人が少なくなつてきています、是非運動がてらに、来てくださいます。



# 福王寺八十八カ所霊場

## 山開き 並 毘沙門天祭

### 五月十日 十一時より

#### 於 津別町福王寺

福王寺境内の八十八カ所霊場を巡拝します。  
お昼お接待あります。



## 寺院 活動報告

### 春彼岸 弘法大師正御影供

三月十八日、福王寺北見別院にて彼岸会を執行致しました。

北見の檀家さんの中でも、津別まで行けないけど、北見ならとお参りくださる方がおられましたので、そういった方はお盆とお彼岸はお参



南無大師遍照金剛

りしていくので、是非お参りください。  
三月二十一日は津別での法会です。弘法大師のご入定である日に際し、彼岸と共にお参りさせて頂きました。  
彼岸やお盆になるとたくさんの方が、お供え物をし、手を合わせに参られます。本来にありがたいな、そんな気持ちになります。  
「徳」人を思う心、皆様のお気持ち行為は必ず仏様に届いていらっしゃると思えます。  
また、たくさんの方に支えられ法会が出来ます事、ありがたい限りです。いつもお参り、お手伝いありがとうございます。

## 境内補修のおしらせ

この度、総代をはじめ役員会にて広間の屋根の塗り直し、また庫裡の床の補修、その他雨漏りの補修事項等、仏様の修復等検討され特別会計において、必要項目から総代と相談し補修事業を進めていく運びとなりました。  
皆様には工事中等ご不便をおかけする事があると思いますが、ご理解頂きたく存じます。

## 御詠歌をお唱えしませんか？

御詠歌はお大師様の教えを説かれた、歌となっており。御詠歌では、「歌う」ではなく、「お唱えする」といいます。仏様や皆様に供養するためにお唱えする、歌のように上手い下手よりも皆さんでお唱えして、供養することが第一です。お寺に来て、お茶を飲んでお話しながら、御詠歌しませんか？

津別では毎週火曜日午後一時半から二時間程練習しております。

来れない時は来れなくてもかまいませんので、お気軽に是非一度ご来寺下さい。

北見の別院でも検討しております。興味ありますかたはお声がけください。



餅つくり 毘沙門天祭